

市間連絡道路

担 当 課：リニア都市政策部 リニア対策課
担当課長名：三宅 竹志

市間連絡道路

事業も順調に進捗しており、引き続き早期開通に向けて事業を進める。

施設の構造や工法の変更等

建設発生土の有効活用、新技術の積極的活用等により、コスト縮減を図る。

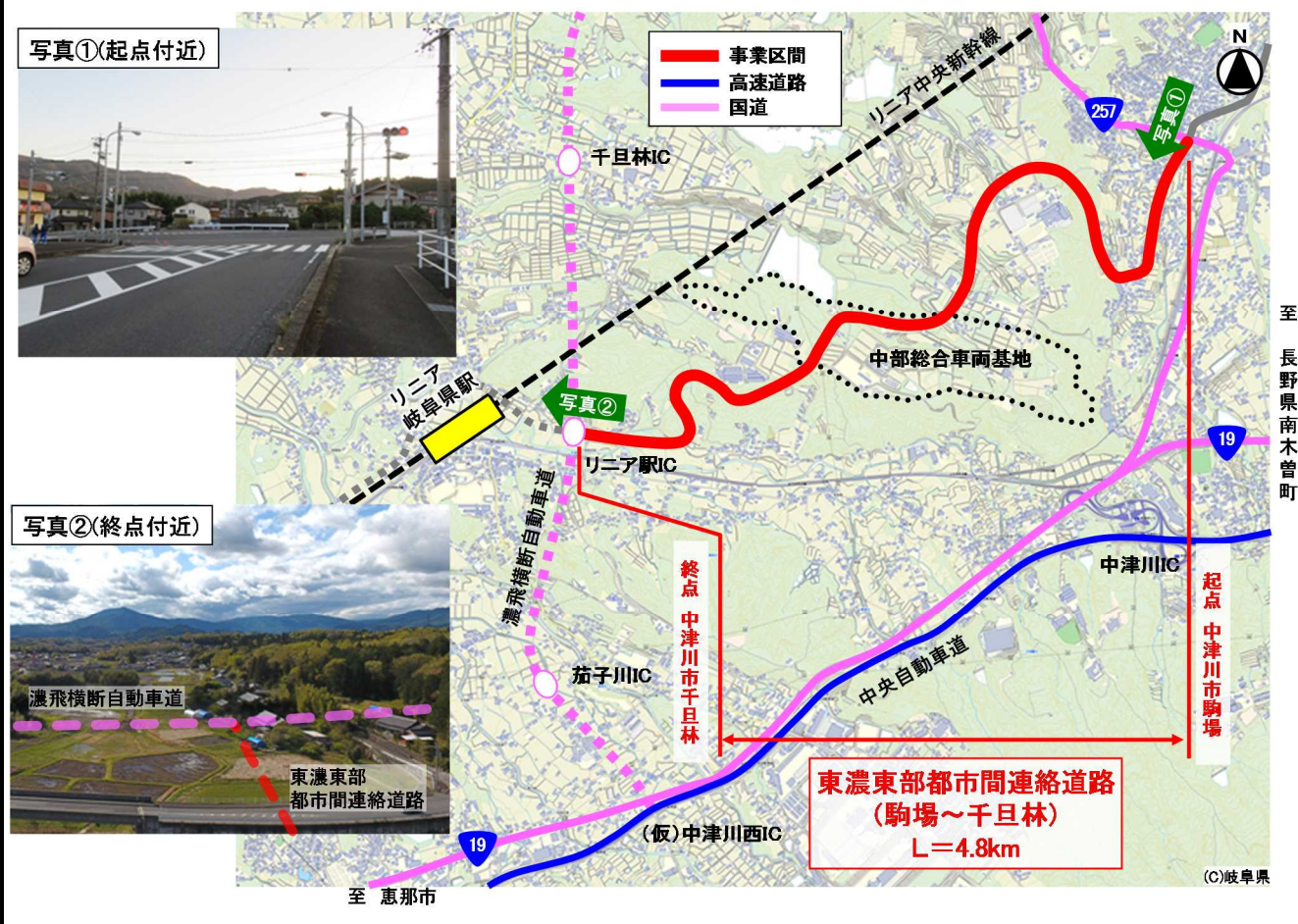
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

地域に与える事業効果があり、費用対効果も見込まれることから、継続して早期開通を目指す。

事業概要図



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。